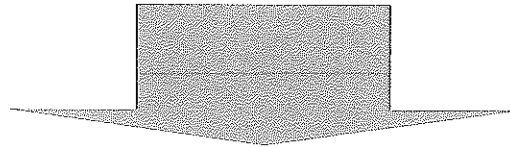


1. エコドライブとは？

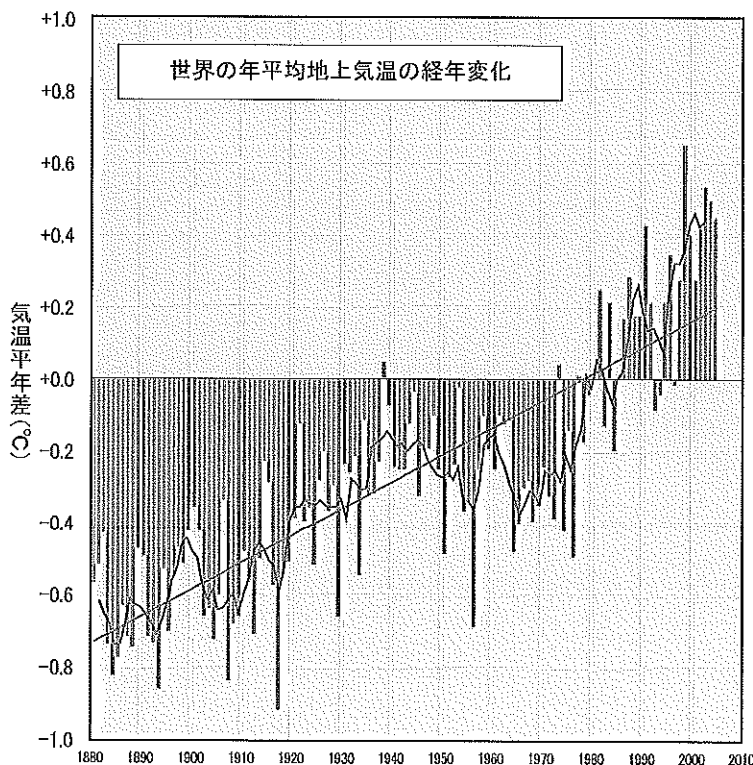
エコドライブで

環境によく、^{エコノミー}経済的な運転のこと。
_{エコロジー}



少ない燃料で
長い距離を走ること。

2. エコドライブの必要性



地球温暖化の進行

- ・平均気温1.1度～6.4度上昇
- ・海面の上昇18～59cm
- ・植正の変化と食料生産の低下
- ・豪雨や渇水の増加
- ・マラリア罹患者の増加等
(りかんじゃ)

京都議定書→2005年2月発行

温室効果ガスの削減目標

日本の削減量→温室効果ガスの排出量6%削減
(対1990年度比:2012年までに)

⇒達成見込み (森林吸収量の見込み及び京都メカニズムクレジットの取得を加味)

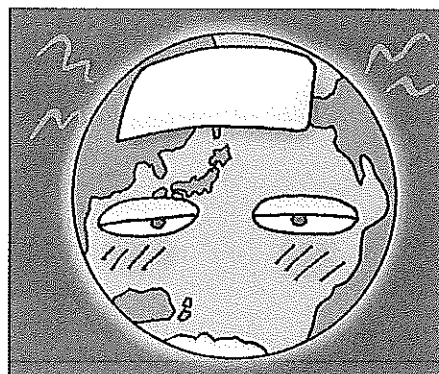
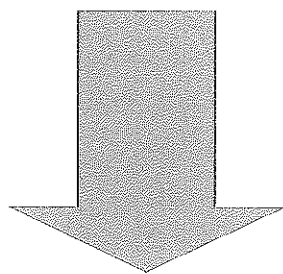
日本の二酸化炭素排出量

運輸部門 全体の20%

貨物自動車からの二酸化炭素排出量

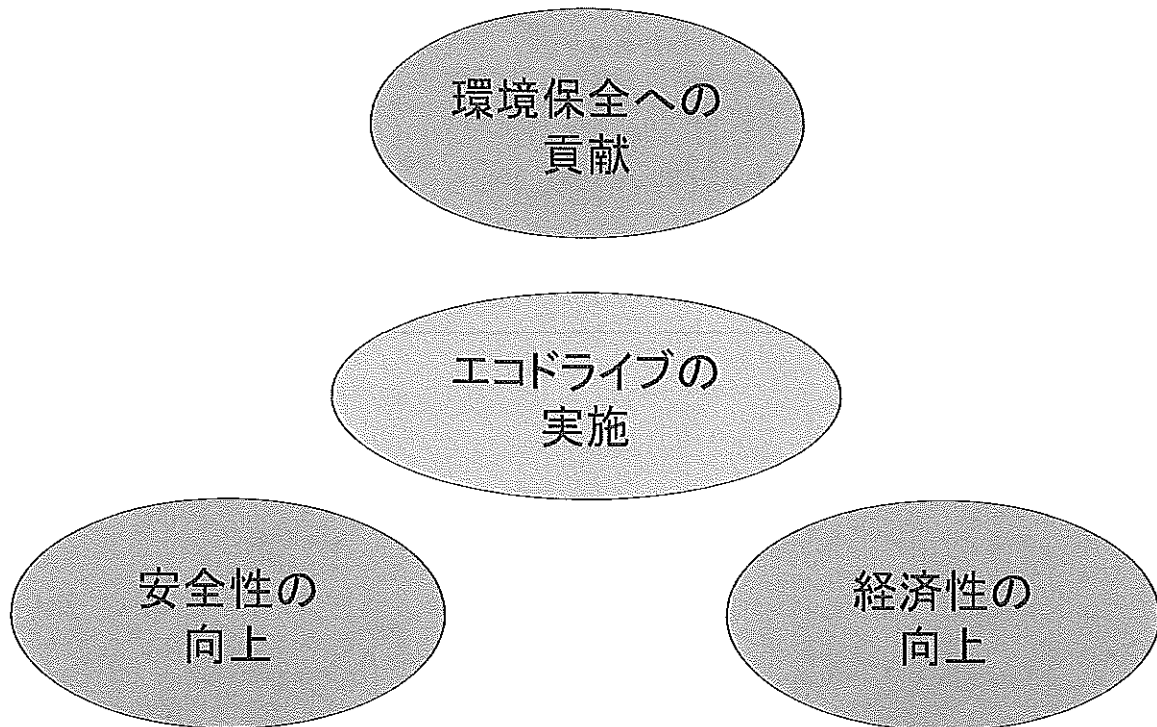
輸送の効率化などの成果で徐々に減少しては
いるが・・・モーターシフト。船舶使用

ドライバーに求められる環境保全対策
～地球温暖化防止は待ったなし！～



エコドライブの実施

3. エコドライブの効果



環境保全への貢献

- 軽油の使用を1リットル減らすと
二酸化炭素の排出量は 2.58kg減少
排出ガスに含まれる大気汚染物質も減少

例) 大型車1台の年間排出量

年間走行距離7万km 燃費3km/lの場合→約60t

一般家庭1世帯当たりの年間排出量(約6.2t)の10倍

燃費を10%向上させると1世帯分の排出量を削減

経済性の向上

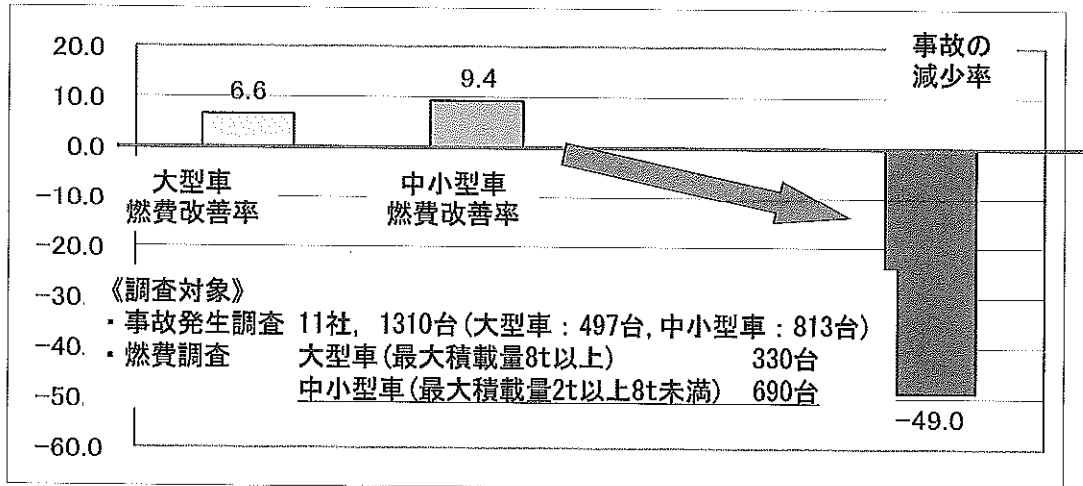
- 燃料費の節約だけでなく、タイヤやブレーキパッドの磨耗減少による車両維持費の低減や、交通事故の減少による自動車保険料の低減等の、経済性の面でも効果があります。

安全性の向上

- エコドライブの基本は穏やかに運転することなので、交通事故の減少にもつながり、安全性の向上に寄与します。

安全性の向上

・エコドライブと事故の関係



4. 当社の取り組み

「戦略的環境経営チャレンジ2014」

- ・ 今以上に「環境を大切にする会社」
- ・ 目標

チャレンジ1 総電気使用量(kwh)の対前年度5%削減

チャレンジ2 燃料消費率(軽油)の対前年度1%削減

チャレンジ3 コピー用紙使用枚数の対前年度10%削減